

別紙標準様式(第7条関係)

会 議 録

会議の名称	令和7年度(2025年度)第3回枚方市NPO活動応援基金支援審査会
開催日時	令和8年(2026年)3月23日(月) 10時00分から 15時40分まで
開催場所	枚方市総合文化芸術センター 別館 第5会議室
出席者	会 長：中嶋貴子委員 副会長：椋木美緒委員 委 員：井上杜宏委員、津浦啓子委員、藤中大和委員、 増井隆彦委員
欠席者	0人
案 件 名	1. 枚方市NPO活動応援基金による補助事業の審査について 2. その他
提出された資料等の 名称	・資料① NPO活動応援基金補助事業 審査の流れ ・資料② 第3回枚方市NPO活動応援基金支援審査会 タイムスケジュール ・資料③ 補助金交付申請状況 ・資料④ 過去の申請実績・事業内容・講評内容 ・評価表 ・申請書類一式
決 定 事 項	補助事業の採択と補助額
会議の公開、非公開の 別及び非公開の理由	公開。 但し、案件1については枚方市情報公開条例第5条第6号の規定する非 公開情報を含む事項に関する審議等を行うため、一部非公開。
会議録の公表、非公表 の別及び非公表の理由	公表。 但し、会議の非公開部分については、結果のみ公表。
傍聴者の数	1人
所管部署 (事務局)	市長公室 市民活動課

審 議 内 容

1 開 会

○ 中嶋会長

それでは定刻となりましたので、これより令和7年度第3回枚方市NPO活動応援基金支援審査会を開催いたします。

本日は、ご多忙のところ、ご出席いただきましてありがとうございます。

それでは案件に入る前に、まず、委員の出席状況および傍聴者について事務局より報告をお願いします。

○ 事務局

本日は、委員6名全員の出席をいただいておりますので、枚方市附属機関条例第5条第3項の規定により、会議が成立していることをご報告させていただきます。

なお、本日の傍聴者は1名です。

次に、本審査会の公開・非公開についてご説明いたします。本市では、会議の公開、非公開について、枚方市審議会等の会議の公開等に関する規程を定めており、第3条で、審査会の会議は特別な場合を除き、原則、公開するものとしております。

なお、審査会の会議の「公開」または「非公開」の決定は、当該会議に諮って行うものとされております。

「補助事業の審査」を議題とした第3回の審査会においては、法人によるプレゼンテーションのみ公開とし、「事前調整」及び「補助事業の審査」については、枚方市情報公開条例第5条第6号による非公開情報（公表することにより審議において、率直な意見交換や意思決定の中立性が不当に損なわれるおそれのある情報）が含まれる事項について審議を行うため、「非公開」としております。

○ 中嶋会長

今回の審査会においても、事前調整及び補助事業の審査の部分については、「非公開」とすることでよろしいでしょうか。

○ 各委員

異議なし

○ 中嶋会長

それでは、事前調整及び補助事業の審査の部分については、「非公開」の取扱いとさせていただきます。

また、会議録についても会議の公開と同様の取り扱いとし、基本的に「公表」し、事前調整及び補助事業の審査の部分について「非公表」とすることでよろしいでしょうか。

○ 各委員

異議なし

○ 中嶋会長

会議録についても同様の取扱いとさせていただきます。

それでは、非公開である事前調整に入ります。事務局から説明をお願いします。

2 議 題

<案件 (1) 枚方市NPO活動応援基金による補助事業の審査について>

【 申請法人によるプレゼンテーション及び質疑応答 】

法人名：特定非営利活動法人ハーモニークラブ

事業名：えほんライブを中心とした体験型の自己肯定感育成事業

ハーモニークラブ

(プレゼンテーション 約5分)

椋木副会長

自己肯定感についてお伺いします。自己肯定感というものは非常に抽象的で、「自己肯定感を育めた」ということを成果として表すのは非常に難しいことだと感じるのですが、実際に「自己肯定感が芽生えたのではないか」と感じたような具体的なエピソードがあれば教えていただけますか。

ハーモニークラブ

今年度、子どもが参加するえほんライブを実施した際、本番前のワークショップでは落ちついて取り組むことができなかつた参加者がいましたが、えほんライブのキャラクターに深く共感し、本番は、皆が感動するセリフまわしができ、とても上手に実演することができました。また、本番を終えた後、「来年も参加したい」と言っていただきました。別の機会でも、参加した子どもたちが、皆一様に「自分はよくできた」「頑張った」と自分自身を褒める感想を口にしていました。アンケートでも、参加した子どもの保護者から「前向きになれた」といった声を多くいただきました。また、この結果を数値化できないかという意見があったため、大阪工業大学と5年近く検討を重ねた結果、えほんライブには、人をワクワクさせる効果があるということを数値として示すことができ、私たち法人自身も自信を持つことができました。

中嶋会長

新しい参加者の獲得について、お子さんや保護者の方など、新規の参加者や会員を増やすためにどのような工夫をされていますか。

また、寄附等の資金調達について、現在どのような取り組みをされているか教えてください。

ハーモニークラブ

事業に関わってくださるボランティアの方については、特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センターが実施する、学生を対象としたボランティア体験事業に参加しており、毎回4名～6名の学生ボランティアの方に参加していただいています。

参加者となる子どもについては、ふれあいルームなどでえほんライブを見た参加者のきょうだい児が、えほんライブに興味を持ち、参加したいと言っていただいています。

次に、寄附については、楽しみながら少額から寄附できる方法として、「寄附ガチャ」を取り入れています。これは、最近流行しているガチャガチャを取り入れたもので、1回500円の寄附で、えほんライブのオリジナルキャラクターグッズや家庭にある

使用しなかった保育グッズなどを景品としてもらえるというものです。

また、次年度より、クラウドファンディングサイトの Ready for を活用したマンサリーサポーター制度の導入を進めており、すでにプレスリリースを行っています。

中嶋会長

サポーターについて、リピーターが多いのでしょうか、それとも新規の方が増えているのでしょうか。また、法人の会員数の増加に影響を及ぼしていると思われませんか。

ハーモニークラブ

正会員については、毎年1名程度、ボランティア体験講座の参加者が、講座をきっかけに活動に賛同してくださり、法人の正会員となって中心的に活動してくれています。

椋木副会長

財源確保の方法として有料講演の実施を挙げていましたが、保育園などで有料で実施させてもらうことは可能なのでしょうか。

ハーモニークラブ

明石市の保育園から、毎年お声かけいただき、有料出張公演を行っていました。今年は、枚方市内の保育園を訪問し、そのうちの5～6つの保育園から有料出張公演のお声かけをいただきましたので、今後もこのような形で増やしていきたいと思っています。

椋木副会長

どのくらいの収益になるのでしょうか。

ハーモニークラブ

人形劇と比較すると安価のようで、法人が希望の公演料をいただけています。

法人名：特定非営利活動法人えほんのお部屋ひまわり畑

事業名：幼稚園降園後の親子の居場所づくり事業

えほんのお部屋ひまわり畑

(プレゼンテーション 約5分)

津浦委員

高齢者とのふれあいの場をつくと仰っていましたが、毎回同じ高齢者の方が来られるのでしょうか。

えほんのお部屋ひまわり畑

違う方が来られることもあります。最近では、民生委員を通じて高齢者の方を紹介してもらうこともあります。また、当法人が実施している子ども食堂のボランティアをしたいと申し出ていただくことがあるのですが、場所の都合で子ども食堂には多くのボランティアを配置できないため、本事業の子どもの保育を依頼することもあります。

増井委員

令和6年度活動計算書の事業費に教育費が挙げられていますが、これにはどのような費用が含まれるのでしょうか。

えほんのお部屋ひまわり畑

法人が実施している保育事業に従事する保育スタッフ約20名の研修費です。

中嶋会長

この補助金の一般寄附をこの事業に活用できるのは今回の申請が最後と仰っていました。資料の事業別損益の状況から、本事業は少しマイナスが出ているようですが、今後も事業を継続するため、どのように収支の改善を図りますか。

えほんのお部屋ひまわり畑

法人設立時は、現在実施している保育事業のような、収益事業に該当する事業は実施していませんでしたが、法人の本来事業である親子の居場所づくり等の事業を継続するためには、財政面で安定している必要があると考え、市の入札に参加して委託事業を受託したり、事業展開を行ったり、補助金の申請をしたりしています。

本事業を継続して実施することで、親子のつながりが密接になっていることを実感しており、事業の意義を感じているので、今後も収益事業等により得た収益を活用し、事業を継続したいと考えています。

コロナ禍において、法人の保育事業による収益がなくなり、運営が困難な状況になった際、本補助金を活用することで事業を実施でき、コロナ後も継続して事業展開することができています。今後は、赤字となっている事業のマイナスをおさえる工夫をし、法人の本来事業を実施したいと考えています。

法人名：特定非営利活動法人枚方市手話通訳協会

事業名：手話で話そう 夏休み手話教室事業

枚方市手話通訳協会

(プレゼンテーション 約5分)

椋木副会長

聞こえる、聞こえないにかかわらず、子どもも大人も含めた様々な人を対象とした講座を実施するというのでしょうか。

枚方市手話通訳協会

耳が聞こえる方を主体として考えています。

椋木副会長

自立的・継続的に活動していくための工夫として、子ども向けの手話教室を実施すると申請書に記載されていますが、今後もこの事業を継続して実施する上で、必要な人員や財源の確保について、どのように考えていますか。

枚方市手話通訳協会

法人として手話教室は実施しているのですが、今回の講座は初めての子ども向けの取り組みですので、講座実施後に参加者向けのアンケートを実施し、その結果をみて今後の方針を検討したいと考えています。

椋木副会長

講座は無料なのでしょうか。

枚方市手話通訳協会

無料です。

藤中委員

色々な参加者を募るため、事業のPRをどのように行いますか。

枚方市手話通訳協会

当法人が実施する手話教室や生涯学習市民センター等で、講座のチラシを配布したいと考えています。また、法人の会員の知人等を通じて参加者を集めたいと考えています。

中嶋会長

団体希望寄附が27万5千円集まっており、本基金以外にも団体として昨年度14万円ほど寄附を集めておられますが、どのようにして集めておられるのでしょうか。

枚方市手話通訳協会

手話教室の参加者で、法人の活動に賛同していただいている方から寄附をいただくことがあります。他にも、法人の活動を支援してくださっている方から寄附をいただいています。

中嶋会長

会費はいくら集めているのでしょうか。

枚方市手話通訳協会

正会員は1年間2,000円です。

中嶋会長

70～80名の会員がおられるということですね。団体希望寄附を集めるため、正会員への声かけをされたのでしょうか。

枚方市手話通訳協会

特に声かけはしていません。

椋木副会長

教材費に挙げられている気持ち絵カードやことば絵カードは、10組分購入すると高額になると思われませんが、全10組分が必要なのでしょうか。

枚方市手話通訳協会

80名程度の参加者を考えていますので、必要だと思っています。カードをラミネートし、今後も継続して使用できるようにしたいと考えています。

法人名：特定非営利活動法人関西生活文化研究会おでかけ

事業名：介護が必要な方の車両を使った外出ニーズに応える事業

関西生活文化研究会おでかけ

(プレゼンテーション 約5分)

井上委員

事業の対象者は要介護者ではないということでしょうか。

関西生活文化研究会おでかけ

要介護の方が中心にはなると思われませんが、介護が必要な方全般を対象者と考えています。

増井委員

貸借対照表や財産目録を見るとマイナスになっており、この状況が続くと、事業を実施するほどにマイナスが増えそうですが、事業の継続性についてどのようにお考えで

しょうか。

関西生活文化研究会おでかけ

外出ニーズは多くあるのですが、公的制度の対象とならない行き先への外出依頼は収益につながりにくく、財政的に苦しい状況が続いています。補助金を活用して事業を実施し、今後の事業拡大につなげたいと考えています。

送迎を行う運転者が減っているため、運転者を増やす取り組みも行い、より多くの依頼を受けられる体制を整え、本事業の収益を増やしたいと思っています。

藤中委員

利用者の募集は、どのような形で行うのでしょうか。

関西生活文化研究会おでかけ

法人事務所の近くにある地域包括支援センターや障害福祉サービスを提供している事業所にチラシを配付し、サービスの周知を行いたいと考えています。

藤中委員

全ての依頼を受けることはできないと思われるのですが、引き受けるかどうかをどのように決定するのでしょうか。

関西生活文化研究会おでかけ

まずは依頼の内容を聞き取り、受けることができるかを判断します。本サービスは、運転中の介護が不要な方を対象としています。

井上委員

利用者のうち、要介護者の方の割合を教えてください。

関西生活文化研究会おでかけ

要介護の方が9割くらいです。

井上委員

介護タクシーとは、どのように異なるのでしょうか。

関西生活文化研究会おでかけ

介護タクシーと最も異なるのは、福祉有償運送は個別対応に特化しているという点です。例えば、移送中に話しかけが必要な利用者がいた場合、そのような事情を事前に把握し、対応することができます。

中嶋会長

福祉有償運送を行うためには免許が必要とのことですが、免許の申請や運転者の研修はいつ行うのでしょうか。令和8年度に事業を実施するにあたって必要な運転者は確保できているということですか。

関西生活文化研究会おでかけ

令和8年度は、法人内ですでに福祉有償運送の免許を有しているスタッフに実施してもらいます。今後、福祉有償運送に興味を持っていただけた方に、運転者養成講座の案内を行う予定で、講座を受けた方が実際に福祉有償運送を行うのは翌年以降となります。

法人名：特定非営利活動法人陽だまりの会

事業名：精神障害者に関する地域交流事業

陽だまりの会

(プレゼンテーション 約5分)

中嶋会長

もちつき大会の参加者は、どのように募集されていますか。

陽だまりの会

ミニコミ誌を作成し、地域へポスティングを行っています。また、法人の事務所が所在する交北校区コミュニティ協議会および隣接する山田校区コミュニティ協議会の会長にもご協力いただき、回覧板や掲示板で周知を行っています。法人のホームページ等でもお知らせしています。

井上委員

事業を実施する人員について教えてください。

陽だまりの会

当法人の職員や会員が中心となって地域ふれあい祭りやもちつき大会を開催し、地域の方に参加者として来場していただきます。

椋木副会長

精神障害者に対する偏見をなくすのは容易ではないと思われませんが、具体的に工夫されていることがあれば教えてください。また、地域の方に、障害のある方との接点を作り、理解を深めていただくために、祭りやもちつき大会を開催されているのでしょうか。

陽だまりの会

当法人が運営する作業所を含め、近隣に障害者の作業所が3箇所あるのですが、地域の方に実際にこの区域へ来ていただき、どのような場所なのかを知っていただくことが事業の一番の目的です。これらの近隣の作業所や当法人が関わりのある他地域の障害者の作業所にも声をかけ、開催しています。障害者の方に祭りの模擬店の販売をしていただくこともあります。この場所について、地域の方に理解を深めていただくことが大切だと考えています。

椋木副会長

効果や成果について、どのように感じておられますか。

陽だまりの会

参加者が継続して増えていることが成果の一つだと考えます。来場者アンケートまでは実施できていませんが、毎年参加いただいている方もおり、地域に親しんでいただいているのだと思います。

中嶋会長

財源について、お伺いします。255万円もの寄附を受け取っておられる一方で、全体的に事業の収支がマイナスとなっているようですが、当該年度のみ何らかの影響があったのでしょうか。

陽だまりの会

ここ数年は赤字が続いていますが、減価償却費の範囲内に赤字が収まっていたため、

キャッシュフロー上は資金が回っており、すぐに資金が枯渇するという状態ではありませんでした。当法人は、地域活動支援センター運営や相談事業といった枚方市から委託を受けている事業とホームヘルパー派遣やB型作業所の運営といった国の制度に基づく給付事業の2つが軸となっています。このうち、給付事業の収益が今年度後半に落ち込み、大きな赤字を出してしまう見込みのため、次年度は例年実施している市民講座は開催せず、立て直しをはかろうと考えています。

中嶋副会長

過去に市民講座を実施された際には、Google Forms や紙でアンケートを実施されていたかと思われませんが、参加者のリピート率や地域への理解の深まり具合等について、アンケートから感じ取られることがありましたら教えてください。

陽だまりの会

令和6年度に斎藤環先生を講師として招き市民講座を開催した際は、多くの方に参加いただきましたが、障害当事者やその関係者、支援者が中心でした。令和7年度は、障害当事者の声を聴いていただくというテーマで講座を開催しましたが、やはり当事者やそのご家族、支援者の割合が高いという結果でした。今後は、より広く地域の方に参加いただけるよう、地域共生をテーマとした講師をお招きするなど、講座の内容を検討したいと思います。参加者名簿を作成しているので、それに基づき参加者のリピート率を把握することも検討したいと思います。

法人名：特定非営利活動法人すこやか地域支援協会

事業名：すこやかサポーター啓発

すこやか地域支援協会

(プレゼンテーション 約5分)

増井委員

事業の継続性に関して質問します。令和6年度の活動計算書を拝見しますと、単年度収支がマイナスとなっていますが、今年度は解消される見通しでしょうか。

すこやか地域支援協会

令和6年度の法人に対する寄附金は8万円でしたが、令和7年度は、現時点で19万5千円の寄附をいただいております。法人に対する寄附が増加傾向ですので、今後の事業運営および継続性に関しては問題ないと考えております。

増井委員

続いて貸借対照表について質問します。流動負債の項目に「短期借入金」として81万円が計上されています。流動負債であるということは、1年以内に返済される予定ということでしょうか。

すこやか地域支援協会

その借入金は、理事が法人に貸し付けているものです。会計上の項目として「短期借入金」に算入するのが適当であるとの判断からこの項目で計上しています。

増井委員

また、経費の項目の中で、接待交際費として65万4千円が計上されていますが、次期

繰越正味財産の額が9万1,270円のマイナスになっている中で、この規模の接待交際費が発生しているのは、今後の事業拡大するために必要な費用が発生しているということでしょうか。

すこやか地域支援協会

当法人では、フランチャイズのような形態で、今年度から介護予防サービス事業を全国展開していく計画を進めています。現時点で既に全国で11事業所が決まっており、年内には100事業所まで拡大したいと考えており、それに伴うロイヤリティが当法人に入る予定です。

藤中委員

講座を受けすこやかサポーターとして認証された方々が、地域でどのように活動を行うのか教えてください。

すこやか地域支援協会

すこやかサポーターは、市が実施している認知症サポーターという仕組みの簡易版と考えています。認知症サポーターの取得には、複数日間の研修の受講が必要なため、少しハードルが高いと思われるのですが、すこやかサポーターは、講座の中で認知症やフレイルに関する啓発や説明を行い、より詳しく知りたい方に認知症サポーターについて案内しています。

すこやかサポーター啓発講座には、中学生や親子3世代で参加される方もおられます。参加してフレイル等について知ってもらうだけでなく、参加者のご家族に講座への参加を勧めさせていただきます。そして、講座で実施する簡易検査を通じて、フレイルの兆候が見つかった参加者をすこやかマネージャーのいる施設へ案内するという流れを作っています。

井上委員

全国展開を進めておられる事業と今回NPO活動応援基金補助金で申請されている事業は切り離して考えて良いのでしょうか。

すこやか地域支援協会

全国展開の事業は、法人全体の事業についての話なので、別のものです。法人の貸借対照表に関するご質問がありましたので、全国展開についてお話ししました。

井上委員

本事業における社会参加とは、具体的にどのような取り組みをされるのでしょうか。

すこやか地域支援協会

すこやかサポーター啓発に参加いただくこと自体が社会参加だと考えています。私ももっとも問題だと考えているのが、高齢者の閉じこもりです。講座に毎回参加される方もおられ、そのような方は社会参加できていると思います。本当にアプローチすべきなのは、家に閉じこもって出てこられない方々です。そのため、友達同士で誘いあって参加する、お孫さんがおばあちゃんを誘って一緒に参加する、という仕組みが大切だと考えます。

この事業と市が実施する介護予防事業との違いについて質問を受けるのですが、行政ではアプローチしにくい、多世代が同時に集まれる場を柔軟に作れることこそが、NPOである私どもの強みだと考えます。実際、高齢の方は、お孫さんから誘われると外に

出やすいことがあります。このようにして、地域の中での社会参加を促します。

(事業審査／内容については、非公開)

【 審査結果 】

法人名：特定非営利活動法人ハーモニークラブ

事業名：えほんライブを中心とした体験型の自己肯定感育成事業

結 果：団体希望寄附より 20,000 円を補助する。

法人名：特定非営利活動法人えほんのお部屋ひまわり畑

事業名：幼稚園降園後の親子の居場所づくり事業

結 果：団体希望寄附より 41,000 円 、一般寄附より 178,000 円を補助する。

法人名：特定非営利活動法人枚方市手話通訳協会

事業名：手話で話そう 夏休み手話教室事業

結 果：団体希望寄附より 275,000 円 、一般寄附より 121,300 円を補助する。

法人名：特定非営利活動法人関西生活文化研究会おでかけ

事業名：介護が必要な方の車両を使った外出ニーズに応える事業

結 果：団体希望寄附より 140,000 円 、一般寄附より 175,000 円を補助する。

法人名：特定非営利活動法人陽だまりの会

事業名：精神障害者に関する地域交流事業

結 果：団体希望寄附より 50,000 円を補助する。

法人名：特定非営利活動法人すこやか地域支援協会

事業名：すこやかサポーター啓発

結 果：団体希望寄附より 120,000 円 、一般寄附より 230,962 円を補助する。

中嶋会長

本日の補助事業の審査については、市長へ答申する予定となっております。本日の審議内容を事務局でまとめた後に、審査会委員で確認し答申を行うということで、いかがでしょうか。

各委員

異議なし

<案件(2)その他>

中嶋会長

その他案件がありましたら、事務局よりよろしくお願ひします。

事務局

その他案件はございません。

中嶋会長

それでは、これもちまして、令和7年度第3回枚方市NPO活動応援基金支援審査会を終了します。本日は、ありがとうございました。